

2023年(令和5年)4月6日(木曜日)



フェローテック
FH

コスモ・サイエンスを買収

製造装置関連事業の成長を加速

フェローテックホールディングス(HD)は、連結子会社のフェローテックマテリアルテクノロジーズ(FMT)を通じて、真空装置の受託製造企業のコスモ・サイエンス(神奈川県平塚市)を買収したと発表した。今後、拡大が見込まれる半導体等製造装置の金属加工受託需要を取り込むことで、半導体等製造装置関連事業の成長を加速させる。

生産拠点の「日本回帰」

同社は、半導体等装置関連事業セグメントの中核製品として、半導体等製造装置用の真空シールをFMT、米国、中国などの子会社で製造し、グローバルでトップクラスの市場シェアを確立している。また、中国・米子会社を中心に、半導体等製造装置用の真空チャンバー、ロボットパーツなどの金属加工受託ビジネスを展開している。

同社は、さらなる成長と地政学リスク分散の観点から、生産拠点の「日本回帰」を打ち出しており、そうした中で、半導体等製造装置向け金属加工事業の需要増加に対応して、日本での生産能力、開発力、技術力の向上が急務となっていた。

コスモ・サイエンスは、半導体製造装置メーカーやFPD製造装置メーカー向けに真空装置の受託製造を行っ

ており、真空装置の設計、金属加工、組み立ての技術について顧客から高く評価されている。

フェローテックホールディングスは、今回の買収によって、日本での半導体など装置向けの金属加工事業の強化を図るとともに、同社のグローバルの販売ネットワーク、生産拠点を連携させることで、今後の拡大が見込まれる半導体等製造装置の金属加工受託の需要を積極的に取り込

み、半導体等製造装置関連事業の成長と企業価値向上を目指している。

同社は、コスモ・サイエンスの株式の100%を取得する契約を3月16日に締結し、4月3日付で当該株式の取得を完了した。株式取得価格は非公開。

コスモ・サイエンスは、1984年12月に設立された。資本金は1000万円。業務内容は真空機械の設計・加工組み立て・配線・修理および販売、半導体製造装置の開発・設計・製造および販売など。